

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社 やわらぎ	代表者	代表取締役 中山 尚子	法人・ 事業所 の特徴	同一建物内に小規模多機能型居宅介護・グループホーム 介護保険外で賃貸住宅を併設しています。理念にもある「イキイキワクワク過ごせる」ように努め「私らしく生活したい。」を共に考え、家庭的な雰囲気でも過ごしてもらえるようにしています。
事業所名	小規模多機能ホーム やわらぎ	管理者	越智 美代子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	人	人	11人	1人	人	14人	人	27人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	活動内容をわかりやすく外部にお伝えするために読みやすいように工夫し、写真などを取りいれてお知らせできるようにする。 (個人情報にはくれぐれも注意する。)	活動報告の書式を変更し、写真などを入れ、日頃の活動の様子がわかりやすくなるようにした。写真の横に活動の内容を文章で添えるように工夫した。	・活動の様子がわかりやすくて良い。 ・写真があるので利用者さんの様子がわかり、楽しんでいる様子が伝わってきます。	事業所評価の改善計画の内容を朝の申し送りでも再確認し、改善計画について再認識し、実行に移せるようにする。
B. 事業所のしつらえ・環境	感染症対策に向けて感染対策に必要な備品の確保と在庫表を作成し、すぐに共有できるようにする。	クラスターが、夏と冬に発生し、備品をほとんど使い切り、足りない分は追加注文した。今回の経験を踏まえて何が必要かもう一度洗い出し、備品の確保に努めるようにしたい。	・消毒液などがきちんと備えつけられている。 ・毎日手すりなどを消毒しているので衛生面で清潔が保持できている。	感染症や感染予防について実践的な研修を行なう。
C. 事業所と地域のかかわり	コロナ禍の様子を見ながら、地域活動の参加や地域の病院で行われる研修に参加する。必要に応じてオンラインなどで参加する。	まだまだコロナ禍であったため積極的に地域の活動に出向くことはなく、地域自体も活動がなかった。外部の研修は、オンラインで参加ができた。	・コロナ感染状況により、活動が困難であり変更せざるをえないことがあったかと思いますが、柔軟にこれからも対応してもらいたい。	病院や、地域包括から利用者様の情報を共有し、家族様などにすぐにパンフレットをお渡しし、事業所の利用に繋がったりご家族がどの職員にも気軽に相談していただけるように、職員全員が事業所の案内ができるようにする。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	コロナ禍の状況を見ながら昨年よりも外出の機会を増やし、ドライブだけでなく近隣の買い物や近くに散歩に行くなど柔軟に対応していく。	2度のクラスター発生のため、行事活動を一部控えることがあった。がコスモス見奈良ドライブを行うなど、機会があれば外出できるように努めた。	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍のため地域の活動はや交流は難しいと思います。 ・季節感を感じてもらえるような行事を工夫して行えた。 ・コロナ禍の中みんな頑張っておいる。 	コロナ禍もだいぶ落ち着いてきたので、外出の行事を積極的にたて、事業者内の閉じこもらないようにする。行事を企画した時には地域の方や家族様にも参加していただけるように呼びかけをしていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	ヒヤリハットや事故報告をより明確化するために書式を工夫し年齢や性別 事故後の対応や家族連絡などの様子をわかりやすくお伝えできるようにする。	この度はヒヤリハットや事故報告をする機会を設けることができず、書式などの工夫ができていない。が、以前に比べるとヒヤリハットの報告が増え、事前に事故予防につなげることができている。	<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有は全員ができてこそ意味があるものですので、全員が情報共有を端末で活用し実践してほしい。 ・職員会議で事例課題があれば話し合い、課題について解決できるように話し合いができています。 	職員会議で出た課題を話し合い、話合った結果を実践し、実践した内容を次の職員会議で振り替えりを行い、課題解決につなげていく実践ができるようにする。(話し合いだけで終わらせない)
F. 事業所の防災・災害対策	様々な設定で防災訓練を行い、訓練後はその場でミーティングを行い、反省点や今後に生かす意見を出し合う。また前回の反省が訓練に活かされているかをその場で確認する。合わせて感染症対策の実施訓練も行う。	感染症対策訓練については実際に起こったクラスターで経験を重ねることができたが、これを教訓とし、感染をいかに広めないようにするか、実践を活かした訓練を何度も実施したい。	久万ノ台の自主防災会は、久枝地区自主防災会連合になり組織が大きくなり、これまでの久万ノ台自主防災会だけの事業(訓練等)一度も行われてはいません。組織図が出来上がったような状況であります。そのうち指定避難所の確認ができましたらお知らせします。	今回のクラスターで学んだことを思い返し、より実践に向けた感染症対策マニュアルを作成する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月22日(9:30~11:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 管理者(ケアマネ) 由井 藤田 鋸本 岩倉 竹内 小原 井上 山邊 阿南 田村 加藤 金子 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	3人	1人	14人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> その日の申し送りにはその日の出勤者になるべく参加する。 訪問支援で申し送りに参加できない事もあるので、リーダーはその日の大事な事を口頭でその日の出勤者に伝える。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> 申し送りはなるべく参加している。口頭で重要連絡を伝えられず、情報共有できてないこともある。 申し送り事項に目を通してないスタッフもいる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	10	2		14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	1	11	2	1	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	3	8	3		14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	8	4	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用開始前は情報提供、(医療 介護事業所からの)事前面談で聞き取りをし、職員間で共有できるようにしている。(可能な時は介護職員と一緒に事前面談をしている) 申し送りに参加できる時は参加している。 利用者様への声かけは積極的に行っている。 初期に関わる利用者様には多くのコミュニケーションを図り、情報を得るように心がけている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 大事な事を口頭で全員に伝えられていない事がある。 家族様に関わる事が少ないため、関係作りができてない。 申し送りの共有ができてない事がある。 初めての利用者様にどう対応したらいいのかわからないので及び腰になってしまう。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 毎日作成する日誌に重要事項欄を作り、必ず目を通してもらうようにする。その日に伝えたい事、共有したい情報を一目瞭然にする。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月22日(9:30~11:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 管理者(ケアマネ) 由井 藤田 鋸本 岩倉 竹内 小原 井上 山邊 阿南 田村 加藤 金子 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	6人	2人	14人

前回の改善計画
・各担当者が半月ごとにモニタリングを行う。 ・ケアプランの経過について担当者が確認し、支援実行できていない場合は担当者が発信し、実践できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果
・申し送り事項のケアプランに関しての担当者書き込みをするスタッフが限られている。 ・担当以外のケアプランを把握できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	8	2	3	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	9	2	2	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	7	3	14
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		7	4	3	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・月1回の職員会議で振り返り、今後についての対応について発信することができている。 ・利用者様とコミュニケーションを図り、ニーズを汲み取れるよう傾聴している。 ・利用者様のしたいことを実現できるようにお手伝いができている。 ・目標を理解しそれに向けて関わるように心掛けている。 ・職員会議で利用者様のフィードバックができている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・半月ごとのモニタリングができていない。 ・ケアプランの内容の発信力不足のため、共有ができてない。 ・本人様のニーズと家族様のニーズが一致してないことがあり、関わりの難しさを感じることもある。 ・担当以外の利用者様のケアプランがなかなか実践できていない。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・申し送り事項の、ケアプラン実施状況(担当者書き込み欄)を継続し、担当者がケアプランの実施内容について発信していくようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月22日(9:30~11:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 管理者(ケアマネ) 由井 藤田 鋸本 岩倉 竹内 小原 井上 山邊 阿南 田村 加藤 金子 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	7人	6人	1人	14人

前回の改善計画
・利用者様にとってどんな支援が必要なのかを正しく理解するために、利用者様とその日交わした会話や利用者様の様子を詳しく端末に残す。
前回の改善計画に対する取組み結果
・重要でなくても利用者様から発信されたことは記録に残すようにしている。 ・ここだけは記録に残しておきたいというところは記録に残している。 ・大事なと思う会話は必ず記録している。 ・日々の業務に追われ、記録がどうしても漏れてしまうことがある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		4	7	3	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	10		1	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	7	4	2	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	10	2		14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		10	4		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・その時々に関わり、観察し感じたことやヒヤリハット、ご利用者様の思いを観察し、職員と共有している。 ・記録として、ご利用者の方の言葉をそのまま端末に残している。 ・日々の変化を見落とさないように観察を心がけている。 ・基本的なケアはできている。 ・柔軟なケアができている。 ・時間に余裕がある時は利用者様と向き合う時間を作っている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・利用者様と関わりが足りていない。 ・業務に追われると傾聴できてないことがある。 ・その日によって日常の何気ない会話ができていないと感ずることがある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・もっとケアラボを有効活用し、利用者様の様子がわかるように写真での記録を積極的に残していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月22日(9:30~11:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 管理者(ケアマネ) 由井 藤田 鋸本 岩倉 竹内 小原 井上 山邊 阿南 田村 加藤 金子 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	4人	4人	5人	14人

前回の改善計画

- ・コロナ禍の様子を見ながら、運営推進会議を文書開催でなく従来通りの開催に戻す。
- ・コロナ禍の様子を見ながら、地域の方にボランティア(歌 踊り お話相手)に来館していただく。直接交流が難しい場合は、絵手紙やお手紙、プレゼント作りなどをして地域の方との交流が途切れないようにする。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・保育園の園児たちに季節ごとのプレゼントを作成し、利用者様と一緒にお渡しできてるので、良い関係が途切れずに持続できている。
- ・コロナのため、外部のボランティアをお招きすることができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6	5	3	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	5	3	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		5	6	3	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	6	6	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・コイノニア保育園の園児に手作りのうちわを作成し、プレゼントすることができた。またクリスマスのプレゼント作りもご利用の方と一緒にできている。
- ・これまでの生活スタイル、人間関係についてはこれまでの情報や直接会話することで概ね理解できている。
- ・ご近所さんと挨拶を交わしたり利用者様と一緒にご近所さんと雑談したり関わりを意識している。
- ・訪問先でご近所の方と挨拶を交わしている。
- ・家族様が来られたら日々の様子をお伝えするようにしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域のボランティア、運営推進会議の開催ができていない。
- ・地域資源の把握ができていない。
- ・コロナ禍のため積極的に地域に出ることは難しい。
- ・コロナ禍が長引いているので思うように活動できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・園児たちへのプレゼント作成に取り組みお届けする。
- ・今まで作成した作品を飾り、他の利用者様や外部の方に見ていただけるようにする。
- ・利用者様に親しい人宛に年賀状を書いて頂くように準備する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月22日(9:30~11:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 管理者(ケアマネ) 由井 藤田 鋸本 岩倉 竹内 小原 井上 山邊 阿南 田村 加藤 金子 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	人	7人	5人	14人

前回の改善計画

- ・10:30の体操の時間に曜日ごとの体操メニューを作成し実施する。
- ・利用者様のその日の体調の様子を見ながら体操を実施する。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・体操メニューの作成ができていない。
- ・時間に余裕がある時は個別に運動をしてもらっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		4	5	5	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	7	4	1	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	6	4	1	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	7	5		14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ご利用者の方の身体状況によって、訪問サービスを通いサービスに変更するなどしながら対応できている。
- ・他機関(医療 訪看 福祉用具 包括など)に相談し助言してもらいながら支援している。
- ・固定観念にとらわれることなく柔軟に対応できるようところがけている。
- ・テレビ体操は毎日実施できている。
- ・利用者様の状態に合わせて、サービスの提供はできている。
- ・本人様の変化に気づき、申し送りや、職員会で共有できている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・まだまだ知識不足、利用者様の特徴を掴みきれていない。
- ・ケアプランの実践不足。
- ・毎月同じような体操になってしまっている。
- ・体操がマンネリ化している。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・体操を9:00に早め、夜勤者にも協力をしてもらおうようにする。
- ・食事前に口腔体操を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月22日(9:30~11:30)

6. 連携・協働

メンバー 管理者(ケアマネ) 由井 藤田 鋸本 岩倉 竹内 小原 井上 山邊 阿南 田村 加藤 金子 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	5人	6人	1人	14人

前回の改善計画	
・ケアプランに関係する内容やその日に利用者様の大きな変化や日々と異なる体調の様子があった場合は情報をすぐに共有できるように、端末の記録は重要記録として残す。	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・何か利用者様に変化がある場合はその場でスタッフに声をかけあい共有できている。 ・大事な記録は残し、共有し、訪問看護などにも直接伝え、情報共有し連携を図れた。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等)の他事業所との会議を行っていますか?		3	2	9	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1	3	10	14
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		1	3	10	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	1	2	3	8	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・関係機関との会議はコロナ感染予防のため、文書開催で行っている。必要性があればその都度相談し助言をもらっている。自治体の事業者連絡会も文書開催になっており、資料を職員が周知できるように申し送りなどを行っている、 ・利用終了後も毎年ご家族が野菜を届けて下さり、前民生員の方が気にかけて下さっている。 ・重要な情報は伝達し、記録媒体に残し共有できるように心がけている。 ・訪問看護と連携がとれていた。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・近隣の小学生がトイレを借りに来てくれたが、コロナ発症者が増えていることもありお断りすることがあった。 ・他のサービス機関の会議への参加ができていない。 ・コロナ禍のため、事業所の訪問はなるべく控えてもらっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ケアラボの「いいね」ボタンを各自スタッフに押してもらい情報共有ができているか確認をする。確認がとれないスタッフには端末の記録を読んでいるのか確認をする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月22日(9:30~11:30)

7. 運営

メンバー 管理者(ケアマネ) 由井 藤田 鋸本 岩倉 竹内 小原 井上 山邊 阿南 田村 加藤 金子 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	2人	9人	14人

前回の改善計画

- 外部からの問い合わせに全員が対応できるように現在の空き状況、利用料など対応のマニュアル作成をし、1冊のファイルにまとめる。

前回の改善計画に対する取組み結果

- 外部から問い合わせに対応できるようにファイルを作成し、電話ですぐ対応できるようにホールに置いている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		6	4	4	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		10	1	3	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	8	1	4	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		2	6	6	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- 月1回の職員会議に代表取締役も参加してもらっているため、職員が相談、意見を発信しやすいと思う。
- 企画会議も月1回あり、意見したり、相談することができる。
- 苦情があった時は速やかに対応できている。
- スタッフ会議は全員参加を心がけ、夜勤入りで参加できないスタッフにはあらかじめ意見を聞くようにしている体勢を整えている。
- 活動報告は写真付きでわかりやすいように作成している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- 地域と協働した取組みが行えてない。
- 取組みとは具体的にどのような事なのか理解できていない。
- コロナ禍が長引いているため、家族様や地域から直接言葉をいただく機会が少ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- 小規模多機能の空き情報を居宅や病院に積極的に発信していく。外部から問い合わせなどがあれば誰でもマニュアルを見ながら答えられるようにし、次の利用につなげていく。スタッフ全員が見学対応できるようになる。(情報共有できるように問い合わせ内容一覧を作成する。)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月22日(9:30~11:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 管理者(ケアマネ) 由井 藤田 鋸本 岩倉 竹内 小原 井上 山邊 阿南 田村 加藤 金子 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	7人	2人	3人	14人

前回の改善計画
・コロナ禍の様子を見ながら、地域で行われる研修や、法人内の研修に参加する。 またはオンラインなどで積極的に参加をする。
前回の改善計画に対する取組み結果
・内部研修、外部研修 希望する研修に参加できている。研修内容によってはオンラインを活用して参加できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	3	7		4	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	4	3	5	14
③	地域連絡会に参加していますか		1	2	11	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	7	2	4	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・研修に参加できるように職員に声をかけている。 ・コロナのため、オンライン研修に参加している。 ・事故報告、ヒヤリハットが起きた時に対応の策を話し合い、その日に実践している。 ・利用者様の安心、安全を意識しながら介助を行っている。 ・参加したい研修に参加できている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・資格取得のための研修に参加できていない。 ・リスクマネジメントがまだまだ乏しい。 ・研修したことがなかなか現場で生かされていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・リスクマネジメントについて勉強会をする。年間の勉強会に予定して入れておく。 ・実際に起こった介護事故などの事例を事前に出しておき、事例内容を掘り下げてどのようにすればリスクを防ぐことができるか話し合いをする。 ・自施設だけでなく他の施設の事例もあげて、リスクマネジメントについて考えてみる。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和4年10月22日(9:30~11:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 管理者(ケアマネ) 由井 藤田 鋸本 岩倉 竹内 小原 井上 山邊 阿南 田村 加藤 金子 山口

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	10人	4人	人	14人

前回の改善計画
・言葉の遣い方を意識し、丁寧な言葉遣い、利用者様の状態に合わせた言葉遣いを意識する。 ・後見人制度の勉強会を行い、後見人制度の理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果
・11月に地域包括の担当者にお申し、後見人制度についての勉強会を行うようにしている。 ・言葉遣いについて意識はしている。個別に合わせた言葉の使い方を意識している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	6	8			14
②	虐待は行われていない	7	7			14
③	プライバシーが守られている	3	10	1		14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	5	1	7	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	6	4		14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・電子媒体の記録に移行したので、個人ファイルを広げたままになることはなくなった。 ・成年後見人制度については勉強会を行う予定。 ・ベットの4点柵などの身体拘束をしていない。グレーゾーンであるセンサーマットも使用していない。 ・虐待などは一切ない。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・申し送りの時の声の大きさにより、付近の御利用者の方に聞こえてしまっているのもあるのではないか。 ・関りの長い利用者様には丁寧な言葉遣いができてないこと ・個人の情報管理が統一できていない。 ・仕事が忙しいと口調がきつくなってしまう事もある。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・施設におけるプライバシー問題というものはどういうものなのか勉強会を行い、再認識する。 ・外部からかかってきた電話対応や訪問で個人のプライバシーについて聞かれたらどのような回答をすべきかあらかじめマニュアルを作成しておく。 ・排泄についての情報交換に対しては、「-何日目」と数字で情報交換を行い、他の利用者様にわからないように対応する。